

第9回バス共創プラットフォーム

日時：2026年（令和8年）6月5日（金）16時
場所：iti SETOUCHI コワーキングスペース tovio
（福山市西町1-1-1）

次 第

1. 開 会

2. 協議事項

（1）2026年度利用者拡大実証事業について

（2）意見交換

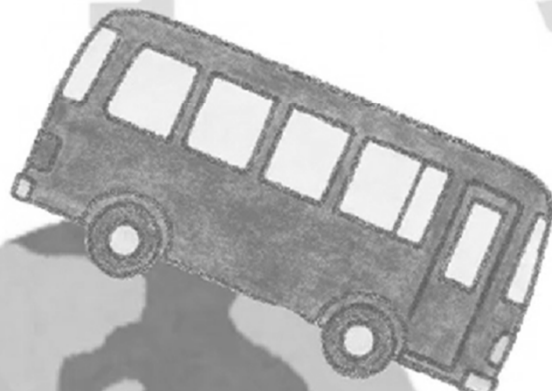
3. 今後の予定

4. 閉会

路線バス 1000円

第9回 バス共創プラットフォーム資料

2ウェイタークス



2026年6月5日

1 2026年度利用者拡大実証事業について

実施済又は継続事業

実施予定事業

今後検討する事業

■ 利用促進プラン ★は次頁以降で紹介する取組 ★意見交換する取組

		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
ステップ1 バスに1回乗ってもらう取組		・運賃無料ウィーク	・100円2ウィークス	★・路線バスプレミアムフライデー（アンケート調査等の実施）		
ステップ2 定期的な利用者 を増やす取組	バスの魅力発信 及び企画		・バスPR動画 （100円2ウィークス）	★バスPR動画（乗り方や目的地と連携したPR動画）		
			★イベントへの参加（オープンストリートフクヤマなど）			
				・イベントの開催の検討（検討結果に応じて実施）		
	路線の再構築			・福山市民病院線の増便 ・大谷台線の増便 ・多治米車庫線の増便	・鞆未来トンネルの新路線 ・実証実験の結果検証（検証結果に応じて実施を検討）	
				★神辺駅西口再整備に合わせた路線の新設（アンケート調査等の実施） ★（仮称）まちづくり拠点施設整備に合わせた自動運転の導入		
					・まちの動きに合わせた路線再構築の検討 （検討結果に応じて実施を検討）	
ステップ3 安定的な利用者 を確保する取組	ターゲットを 限定した取組			★・長期休暇期間中の割引キャンペーン ・通学定期の一部支援 等（検討結果に応じて実施を検討）	・小学生の乗車体験授業	
	その他の施策				・ターゲットを限定した取組の検討 （検討結果に応じて実施を検討）	
その他の取組			・乗務員就労支援事業		★パークアンドライドの検討 ・運行ダイヤやルートの見直し 等（検討結果に応じて実施を検討）	
				★・実証実験等のデータ分析	・路線再構築や環境整備等の検討（検討結果に応じて実施を検討）	

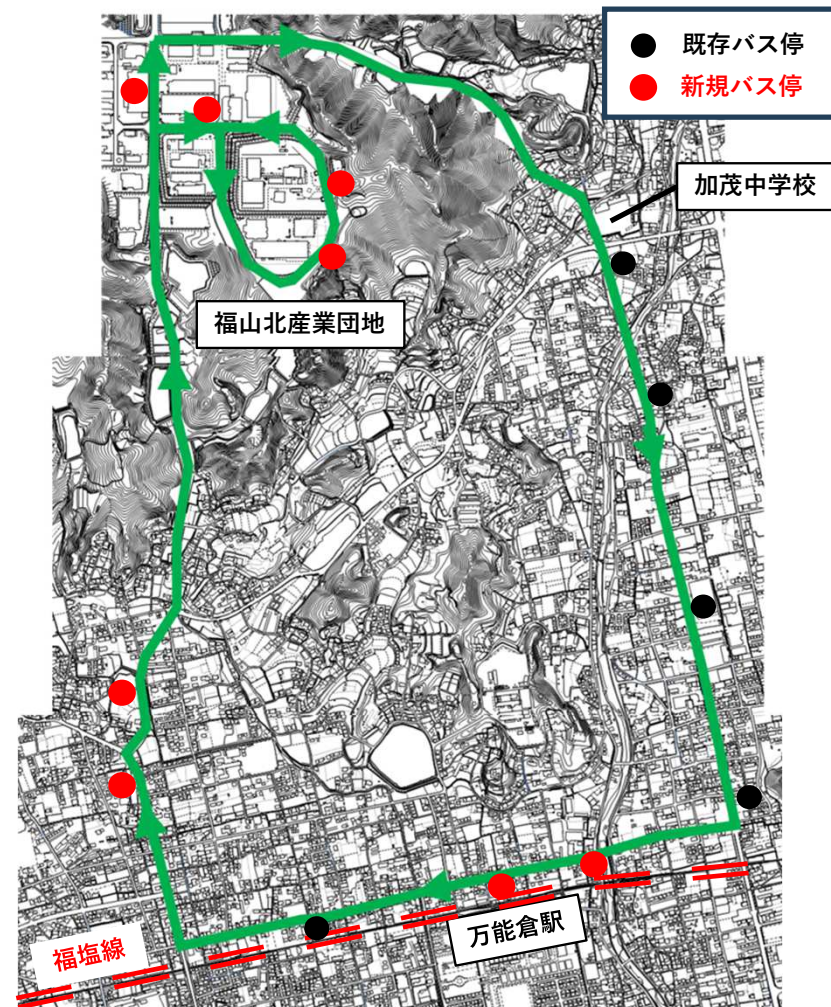
▲第8回バス共創プラットフォーム資料より

(ステップ2) 定期的な利用者を増やす取組～路線の再構築～

■ 北部・神辺エリアのバス路線の実証運行

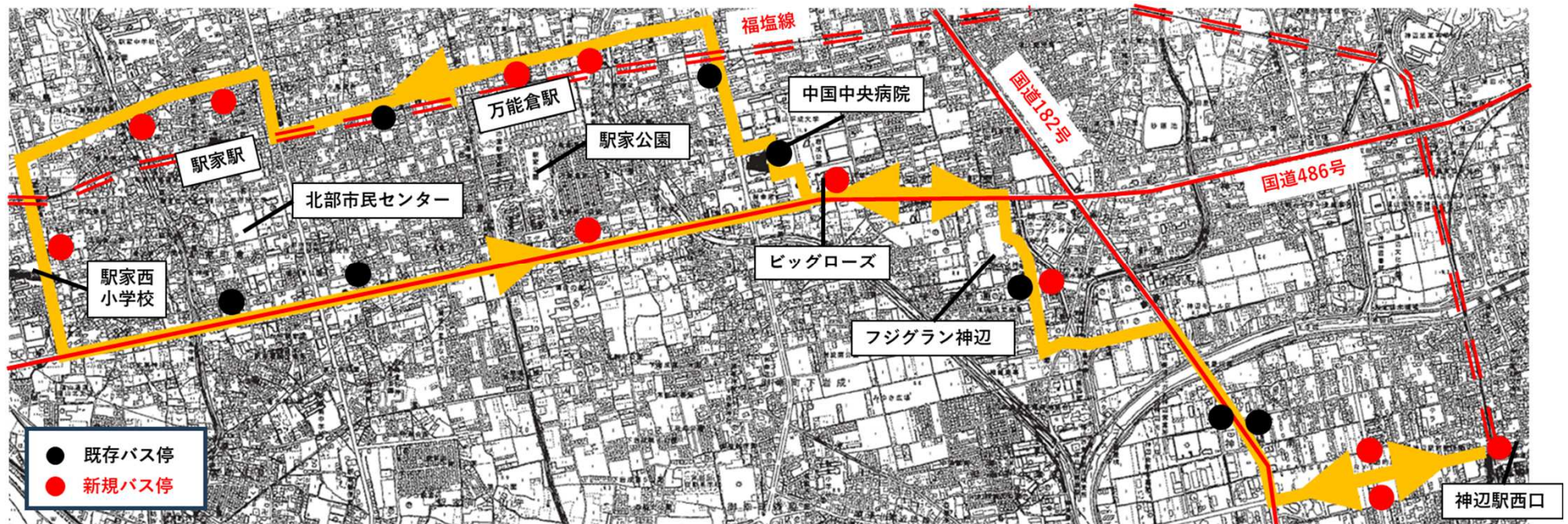
福山北産業団地への新たなバス路線 (A路線)

目的	<ul style="list-style-type: none">・本地域は、第2期事業地の企業立地が進んでおり、今後、新たな雇用の創出が見込まれる。・一方で、公共交通機関がなく、従業員の約9割以上が自家用車で通勤しており、周辺地域での交通渋滞が発生しているほか、企業側も移動手段を持たない者の雇用に課題を抱える。・こうした状況から、新たな路線の運行により、新たな利用者の確保（公共交通機関への利用転換）に加え、企業や周辺地域の課題解決につなげる。
ターゲット	福山北産業団地企業への通勤者
運行日	平日
運行便数	1日6便（予定）
運賃	200円～250円の均一運賃（予定）
運行期間	2026年（令和8年）10月～12月 ※運行期間中の利用状況や沿線企業の協力体制等から、運行の継続が可能と判断した場合、2027年（令和9年）1月から、本格運行を開始する予定。



神辺駅西口を基点とした新たなバス路線（B路線）

目的	・ 神辺駅周辺では現在、神辺駅西口の整備が進められており、今後も商業施設の立地や住宅の増加が見込まれる。将来的な移動需要を見据え、近接する駅家地域とを循環する新たな路線を運行することにより、移動手段として路線バスを利用するきっかけから利用定着につなげる。		
ターゲット	買い物、通院等での利用者	運行便数	1日8便（予定）
運行日	平日、休日	運賃	8月～9月：無料 10月～12月：200円～250円の均一運賃（予定）
運行期間	2026年（令和8年）8月～12月 ※利用定着には一定期間を要するため、2027年（令和9年）1月以降も暫定運行を行う。暫定運行期間中に課題を改善しつつ利用を促進し、利用状況からを踏まえ、運行の継続が可能と判断した場合、本格運行を開始する予定。		



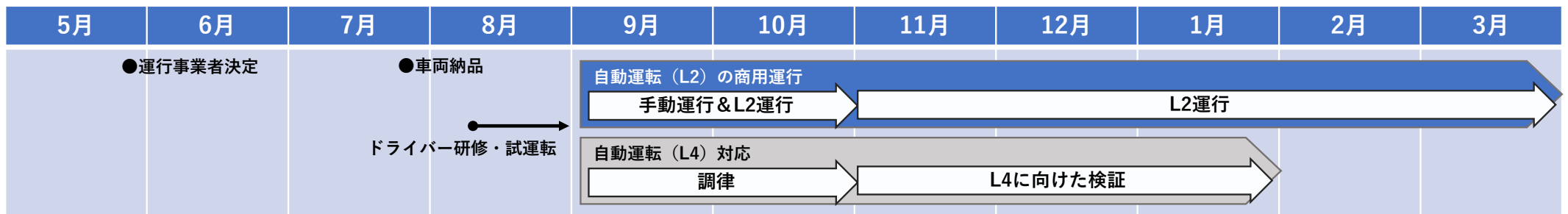
■ 自動運転バス（レベル2）の商用運行について

- ・乗務員不足によるバス路線の廃止や減便が顕在化する中、将来にわたって持続可能な地域公共サービスを実現するため、2027年度（令和9年度）の自動運転バス（レベル4）の実装をめざしている。
- ・今年度は、（仮称）まちづくり支援拠点施設の供用開始に合わせて、路線認可を受けた自動運転バス（レベル2）の商用運行を開始する。

運行開始	2026年9月上旬予定 ※（仮称）まちづくり支援拠点施設の供用開始日から運行開始
運行形態	一般乗合旅客自動車運送事業
自動運転レベル	レベル2（運転者の監視下で走行）
運行車両	実証時の車両と同型
運行ルート	福山駅前⇄（仮称）まちづくり支援拠点施設
運行便数	1日27便（予定）
運賃	1乗車当たり210円（予定）



【今後のスケジュール】



(ステップ2) 定期的な利用者を増やす取組～バスの魅力発信及び企画～

■ 乗り方や目的地と連携したPR動画

目的	バスに乗る際の不安や疑問の解消のほか、バスを利用する目的を提供することで、普段バスを利用しない又は利用する機会が少ない人の利用につなげる。
内容	福山大学の学生と連携し、バスの乗り方や目的地と連携したモデルコース（季節毎）等を紹介する動画を作成し、各団体のSNS媒体で情報発信する
対象	若年層を中心としたSNS等の利用者（Instagram、X、Facebook、YouTube等）
期間	冬モデルコース：2027年（令和9年）1月～2月　　春モデルコース：2027年（令和9年）4月～5月

■ イベントへの参加


目的	多くの来場者が見込まれる既存イベントにおいて、楽しくバスに触れる機会やバスを知る機会などを提供することで、普段バスを利用しない又は利用する機会が少ない人の利用につなげる。
内容	「OPEN STREET FUKUYAMA（オープンストリートフクヤマ）」や「ふくやまバスまつり」等のイベントに参加し、バスの魅力を発信する
対象	こどもを中心としたイベントへの来場者
期間	OPEN STREET FUKUYAMA（オープンストリートフクヤマ）：2026年（令和8年）9月頃 ふくやまバスまつり：2026年（令和8年）11月頃

※別途、バス乗務員の確保につながるイベントの開催を検討予定

(ステップ3) 安定的な利用者を確保する取組～その他の施策～

■ 商業施設連携型パークアンドライドの導入に向けた調査

目的	・ 鉄道駅やバス停付近に立地する商業施設等をパークアンドライドの拠点（駐車場や駐輪場、待合所等）として活用し、他地域への横展開を見据えた導入モデルを確立する。
内容	・ パークアンドライドの導入パターンを設定し、適地選定基準に基づき、対象路線及び候補地を抽出する。 ・ 商業施設への意向調査等を踏まえ、実証候補地を絞り込み、試行的に実証事業を実施する。 ・ 実証事業の効果分析を行い、他地域への横展開を図る上での課題や課題発生 の要因分析、対策を整理する。
期間	2026年（令和8年）7月～2027年（令和9年）3月 ※現在、実施事業者をプロポーザルで選定中

<p>実証事業のイメージ（参考事例：岐阜市）</p>	<p>バスまちば（岐阜市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バス停付近の民間施設（コンビニ等）をバスの待合スペースとして活用 →待合スペース開設数：24店舗 ・ バス利用者が快適に公共交通を利用できる待合い環境の整備 	 <p>▲岐阜市HPより</p>
----------------------------	---	--

【今後のスケジュール】

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	●実施事業者決定	●対象路線及び候補地の抽出 ○第10回PF			●実証候補地の絞り込み	実証準備 ○第11回PF	実証事業 課題分析や対策整理 ●		

質疑応答

- ・ これまでの説明に対する質問
- ・ 実施内容に対する意見（改善すべき点や考慮すべき点など）

2 意見交換

■ テーマ①

ステップ1「バスに1回乗ってもらう取組」、ステップ3「安定的な利用を確保する取組」に関する2026年度の具体的な取組内容について

★意見交換のゴール

- ・これまでのプラットフォームで出していただいた意見を踏まえつつ、2026年度に実施する取組のターゲットや実施内容、開催時期、開催期間などを決定する。

《進め方》

- ①これまでのプラットフォームでの議論等の振り返り
- ②フリートーク（これまでの議論で出たアイデアの肉付け案や新たなアイデアも可）
- ③取組の方向性を絞り込み

(テーマ1) 参考資料～ステップ1 「バスに1回乗ってもらう取組」～

		運賃無料ウィーク	100円2ウィークス																											
時 期		2024年12月18日（水）～24日（火）（1週間）	2025年12月13日（土）～26日（金）（2週間）																											
対 象		福山市内を発着するバス路線（一部対象外あり）	福山市内を発着するバス路線（一部対象外あり）																											
運 賃		無料	1乗車あたり100円 ※割引率は通常と同じ																											
実績	利用者数	73,194人（前週の約1.6倍）	111,820人（前週の約1.24倍）																											
	アンケート	<p>Q. きっかけづくりを継続してほしい理由（複数回答あり）</p> <table border="1"> <caption>アンケート結果 (n=440)</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線バスを利用するきっかけになる</td> <td>33.2%</td> </tr> <tr> <td>交通費の負担が減る</td> <td>31.4%</td> </tr> <tr> <td>環境により取組</td> <td>10.5%</td> </tr> <tr> <td>健康につながる</td> <td>9.8%</td> </tr> <tr> <td>渋滞緩和につながる</td> <td>9.8%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>n=440</p>	理由	割合	路線バスを利用するきっかけになる	33.2%	交通費の負担が減る	31.4%	環境により取組	10.5%	健康につながる	9.8%	渋滞緩和につながる	9.8%	その他	5.5%	<p>Q. きっかけづくりを継続してほしい理由（複数回答あり）</p> <table border="1"> <caption>アンケート結果 (n=1,469)</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線バスを利用するきっかけになる</td> <td>37.0%</td> </tr> <tr> <td>交通費の負担が減る</td> <td>28.0%</td> </tr> <tr> <td>環境により取組</td> <td>13.8%</td> </tr> <tr> <td>健康につながる</td> <td>7.5%</td> </tr> <tr> <td>渋滞緩和につながる</td> <td>10.9%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>n=1,469</p>	理由	割合	路線バスを利用するきっかけになる	37.0%	交通費の負担が減る	28.0%	環境により取組	13.8%	健康につながる	7.5%	渋滞緩和につながる	10.9%	その他
理由	割合																													
路線バスを利用するきっかけになる	33.2%																													
交通費の負担が減る	31.4%																													
環境により取組	10.5%																													
健康につながる	9.8%																													
渋滞緩和につながる	9.8%																													
その他	5.5%																													
理由	割合																													
路線バスを利用するきっかけになる	37.0%																													
交通費の負担が減る	28.0%																													
環境により取組	13.8%																													
健康につながる	7.5%																													
渋滞緩和につながる	10.9%																													
その他	2.9%																													

バスに乗るきっかけづくりからみえたこと

- ・利用者の増加やバスに関する意識変容などに一定の効果がある
- ・きっかけづくりは継続することが重要

1便当たりの利用者数

2024年12月9日～15日	9.74人/便
2025年12月6日～12日	10.45人/便

2026年度の取組の考え方（事務局意見）

- ・これまでは特定された時期のみの開催であったが、定期的な利用につなげるためには、毎月のプレミアムフライデーに実施するなど、短い期間であっても繰り返し行っていくことができないか。

(テーマ1) 参考資料～ステップ3 「安定的な利用を確保する取組」～

これまでのバス共創プラットフォームの意見（一部抜粋）

- ・全利用者を対象に取組を進めてきたが、**ターゲットを限定した取組**も必要

(ターゲット別に整理したプラットフォームでの意見)

ターゲット	主な意見	意見の背景となる現状	事業案
学生	小さい頃からバスを利用する経験が必要	利用習慣の不足	学校授業でのバス体験
	通学定期の負担が大きい	経済負担が大きい	学生割引、通学定期支援制度
	夏休み時期等の長期休暇の施策が有効的	利用機会の不足	夏休み乗り放題企画
	学校教育と連携すべき	公共交通文化が定着していない	教育連携プログラム
	バスを楽しいと感じてもらうべき	公共交通の親近感不足	バス車内イベント、ラッピングバス
高齢者	高齢者は通院・買物利用が多い	移動手段不足	病院・商業施設連携
	高齢者は情報取得が遅い	情報発信が届きにくい	高齢者向け広報強化
	乗合タクシーと接続すべき	地域交通との接続不足	バス+乗合タクシー連携
	高齢者向け乗車券の見直しが必要	利用促進不足	高齢者向け乗車券制度見直し
通勤者	土日の便数が少ない	利便性不足	土日便増便
	金曜夜増便の時間が早い	ニーズとダイヤ不一致	夜間ダイヤ見直し
	幹線高頻度運行が必要	待ち時間への不満	幹線高頻度運行
	企業への支援が必要	自動車通勤依存	バス通勤企業支援制度
観光客	観光地とバスを連携すべき	観光動線不足	観光地別PR
	バスに乗ること自体を楽しめるべき	移動の魅力不足	車窓企画/飲食可能バス
	鞆・沼隈エリアをつなぐべき	周遊性不足	周遊企画
	外国語表示が必要	インバウンド対応不足	ユニバーサルデザイン対応

2026年度の取組の考え方（事務局意見）

- ・**学生をターゲットにした取組**により、若いころからバス利用を経験することで長期的な利用につなげられないか。
※なお、既存のバス利用者だけが恩恵を受けるのではなく、**普段バスを利用しない人の利用につなげる視点**が必要。

- ・ターゲットをどうするか

例) 学生、高齢者、通勤者、観光客、全利用者 等

- ・開催時期や期間は何が適切か

例) 季節、長期休暇中、プレミアムフライデー、毎月●日（毎月●週目●曜日） 等

- ・実施方法は何が適切か

例) 無料又は割引運賃での運行や定期券購入補助などの金銭的な支援
金銭的な支援以外でのアプローチ

- ・連携して実施する他事業

例) 利用者アンケートで把握した声を踏まえたPR動画作成、近隣自治体との連携 等

■ テーマ②

ステップ2 「定期的な利用者を増やす取組」の路線の再構築につながる取組について

《進め方》

- ①広島県タクシー協会東部支部からの説明（次ページ参照）
- ②説明内容に対する意見交換

○タクシーを活用した新たな交通モードの検証

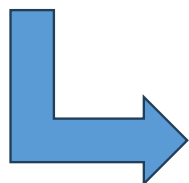
(現状)

- ・数十台のタクシーが、出勤から福山駅まで又は勤務終了後に会社まで空車で走っている。
- ・同じ方向に行く人がそれぞれタクシーに乗るため、乗車定員未満で運行することが多い。

(方向性)

- ・乗務員不足で路線バスの維持が難しい状況にあり、バス共創プラットフォームで利用促進に向けた取組を進めているところであるが、併せてタクシーの現状を踏まえて、新たな交通モードが構築できないか。
→空車タクシーを活用及び乗合での移動手段を提供

	路線バス	空車タクシーの活用	タクシー
料金	安い (初乗り+距離運賃)	路線バスより高く、 タクシーより安い	高い (初乗り+距離運賃)
ルートダイヤ	決まったルートで、決まったダイヤで運行	決まったルートで、決められたダイヤ (路線バスより多い便数) で運行	目的地までの最短ルートで依頼に応じて運行



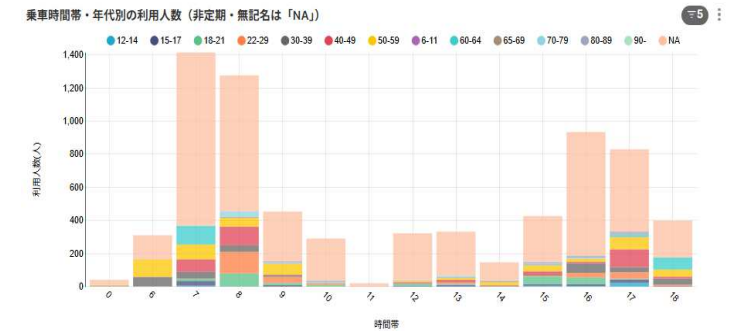
種別	定時定路線 (新規)
事業者	タクシー事業者
車両	タクシー車両
料金	福山医療センターの通りを境界として、1乗車1人当たり500円、1000円を想定
ダイヤ	・既存バス路線の運行していない時間帯に運行 又は ・既存バス路線のダイヤ再編と合わせてダイヤを設定
ルート	次ページ参照 (A~Cルート)



曙循環線（既存バス路線）

	福山駅前	ばら公園前	一文字町	松浜二丁目	福山駅
①	7:00	7:04	7:19	7:29	7:43
②	7:25	7:31	7:48	7:58	8:13
③	8:15	8:19	8:34	8:44	8:58
④	10:30	10:34	10:47	10:58	11:06
⑤	13:15	13:19	13:32	13:43	13:51
⑥	15:10	15:14	15:27	15:38	15:46
⑦	16:30	16:34	16:49	16:59	17:13
⑧	17:30	17:34	17:47	17:58	18:15
⑨	18:00	18:04	18:19	18:29	18:43

《2023年7～10月乗降データ》



《朝：～8時台》

乗車	降車	人数
福山駅前	曙小学校前	266
福山駅前	曙町五丁目	222
福山駅前	緑町公園前	206

《日中：9～15時台》

乗車	降車	人数
曙町一丁目	福山駅前	115
福山駅前	曙小学校前	113
曙小学校前	福山駅前	108

《夕：16時台～》

乗車	降車	人数
福山駅前	曙小学校前	212
曙町一丁目	福山駅前	176
曙公園入口	福山駅前	122



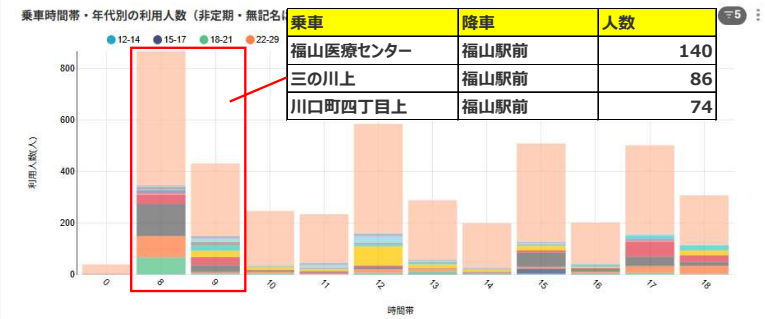
(上り)

	福山港	中山眼科前	医療センター	福山駅
①	8:25	8:32	8:37	8:50
②	9:17	9:23	9:27	9:39
③	11:12	11:18	11:22	11:34
④	12:12	12:18	12:22	12:34
⑤	13:12	13:18	13:22	13:34
⑥	14:47	14:53	14:57	15:09
⑦	15:12	15:18	15:22	15:34
⑧	16:42	16:48	16:52	17:04
⑨	17:47	17:54	17:59	18:12

(下り)

	福山駅	医療センター	中山眼科前	福山港
①	7:55	8:04	8:08	8:20
②	8:50	8:59	9:03	9:12
③	10:45	10:54	10:58	11:07
④	11:45	11:54	11:58	12:07
⑤	12:45	12:54	12:58	13:07
⑥	14:20	14:29	14:33	14:42
⑦	14:45	14:54	14:58	15:07
⑧	16:15	16:24	16:28	16:37
⑨	17:20	17:29	17:33	17:42

《2023年7～10月乗降データ（上り）》



《2023年7～10月乗降データ（下り）》

